

■英国・ドイツ：ドイツ企業 3 社が英国で大型洋上風力を計画

ドイツエネルギー大手の RWE は 2010 年 6 月 4 日、同社の再エネ子会社 RWE Innogy がミュンヘン市エネルギー公社 (SWM)、ドイツ電機大手のシーメンスと共同で英国ウェールズ沖 (リバプール湾の沖合 18km の地点) に大規模な洋上風力ファームを建設すると発表した。シーメンスの風力タービン 160 基で構成され、総発電容量は 57 万 6,000kW、約 40 万世帯の消費電力を賄うことができる規模。建設は 2011 年末に始まり、2014 年の完成を予定している。投資総額は 20 億ユーロ (約 2,200 億円) 超で、RWE Innogy が 60%、SWM が 30%、シーメンスが 10% を分担する。なお、洋上でのタービン設置には世界最大級の 2 隻の専用船が投入される。タービンはこの専用船上で組み立てられた後、沖合の設置箇所まで輸送される。